



え とう まさ ひろ
衛 藤 正 宏

地域に活力ある施策を

～ 支所は重要と認識 ～

質

本庁舎完成を本年12月に控え、本庁と支所の果たす役割の明確化、行財政改革による職員数の削減の中、業務、職員数の見直しはどうなるのか。

答 市長

地域の拠点である支所の存在は、重要であると認識しています。地域に暮らす市民に



大野支所

必要な行政、社会教育、保健福祉、防災の各機能を柱に、将来の職員数も考慮し、支所と本庁の果たすべき役割を明確化するための協議および検討を進めてまいります。

また、行財政改革の柱として、公共サービスの民営化や民間委託の推進、公共施設の見直しも同時に進めておりますが、職員数の削減を進める中において、業務の本庁への一本化など、本庁機能の強化を図りつつ、市民サービス向上の対応策を模索していく考えであります。

なお、配置職員数は別として、支所業務の体制など、激変する再編時には説明会を実施し、市民の皆さまのご意見を賜りたいと考えています。

質

減り続ける人口、なんと6年間で2096人の減。

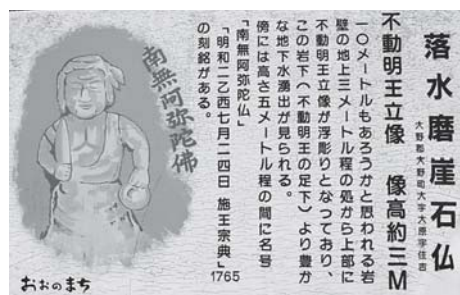
本市は、緑豊かな大自然に恵まれ、郷土芸能や石仏文化が残された素晴らしいまちです。

定住促進の情報をどのように発信していくのか、今後の定住促進を問う。

答 市長

近年では田舎暮らしを希望する都市からのUターンやイターン者が増加傾向にあり、そういう方々に対して、市内定住を促すための詳細な情報提供などが必要であると考えています。

今後は、本市の定住につながる現在の助成制度などをホームページなどに掲載し、市内外に情報発信を行ってまいります。



おつるみず まがいせき ぶつ

落水磨崖石仏

不動明王立像 像高約3M

一〇メートルもあるうがと思われる岩壁の地上三メートル程の危から上部に不動明王立像が浮彫りとなっており、この岩下（不動明王の足下）より豊かな地下水湧出が見られる。

像には高さ五メートル程の間に名号「南無阿彌陀仏」

「明和二乙酉七月二十四日 施主宗典」1765

の刻銘がある。

南無阿彌陀仏

おおのまち

「地域農業、どう支える」 営農指導体制の整備・充実はいかに

～ 普及体制に重点を充てる ～



わだ てつ はる
和田 哲 治

質

葉タバコの廃作面積は、地域農業の大きな経営構造の変化となるが、喫緊の課題として以下を問う。

①市長の方針である「安全・安心な農産物づくりの推進」・「地域ブランド化を目指し儲かる農業」。その実現策と期待度の現状は。

②本市の農業支援の核は「市農業支援センター」との位置付け。

農業者に対して早期な情報提供と効果的な取り組みが必要との考えは強化されているのか。

答 産業経済部長

①本市にある「県農林水産研究指導センター」との連携による普及指導体制の充実が土台となり実現できるものと考えています。

②「市農業振興センター」の所期の目的が達成できない現状があることから、今後の在り方を見直し、検討せざるを得ないと考えています。



質

①農地・水などの地域資源を最大限に有効活用すること。

それをいかに次世代に引き継ぐかが「市内土地改良区」の使命。現状での認識と組織強化への助成策を問う。

②組織強化を目指した「1市1土地改良区」への統合再編計画について、これまでの経過と今後の具体策を問う。

答 市長

①維持管理を適切に実施していただいていることについて深く感謝しております。

農業用施設の長寿命化、維持管理軽減のための事業を推進してまいります。

②全ての土地改良区が将来の維持管理に不安を抱えており、引き続き土地改良区と行政（県・市）が連携して取り組んでいかなければならない課題であります。

「機能の維持・保全」農業生産に
不可欠な農業用水利施設

～ 土地改良区への支援を継続 ～



朝地町土地改良区



わかみや いろ ささむ たせつこうきょう
若宮井路 笹無田石拱橋